

一般質問通告一覧表

令和7年9月19日

No. 1

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
1	<p>1. 「こども誰でも通園制度」を保育環境の整備と充実に活か せ</p> <p>2026年4月から、日本が直面する課題である少子化対策を解消するための政策として、新たな制度である「こども誰でも通園制度」が全ての市町村で始まる。</p> <p>子育て家庭の多くが「孤立した育児」の中で不安や悩みを抱えており、支援を求める声がある中、すべてのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、すべての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するためとして創設された。</p> <p>ところが、既に試行的事業を進めている自治体からは、「財政的に不安」「保育として後退する」「現場の負担が大きすぎる」など不安の声が上がっている。</p> <p>太子町は、「こども誰でも通園制度」に対して、問題があると考えていないのか。実施に向けどのように対応、準備を進めるのか。</p>	町長	岡野議員
2	<p>1. 町有地の売払いについて</p> <p>・この度の町有地の売払いについて、優先交渉権者の決定までについて問う。</p> <p>〔当該地のこれまでの利活用状況、売払うとした理由、公募型プロポーザル方式とした理由、評価項目のそれぞれの配点理由、主な審査ポイントなど〕</p>	町長	松井議員
	<p>2. 非常勤職員の募集結果について</p> <p>・ほぼ毎月、町広報で非常勤職員を募集されているが、その結果、募集人員は確保できているのか。再募集の有無や専門職員（資格・免許を有する）と任用職員（資格要件無し）によって状況はどうか。</p>	町長	
3	<p>1. 山本家住宅（観福寺前）の有効活用の進捗状況について</p> <p>① 山本家住宅の活用に向けた庁内検討の現状と、これまでに得られた具体的な成果について。</p> <p>② 「NIPPONIA事業」に関する協議の進展状況、また事業化に向けた今後の見通しについて。</p> <p>③ 山本家住宅を第1歩として、今後第2・第3の地域資源活用や町全体のまちづくりへどのように展開していくのか、お答え下さい。</p>	町長	中村議員

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
3	<p>2. 夏季の地震発生時における避難所の暑さ対策及び非常用電源の確保について</p> <p>① 避難所施設における冷房設備の整備状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、町内の指定避難所におけるエアコンの設置率はどの程度か。 ・ 特に学校体育館など、大人数が避難する施設への整備計画についてもお答え下さい。 <p>② 非常用電源の確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 停電発生時において、エアコンや照明などの最低限の電力を供給するための非常用発電機や蓄電池の整備状況はどうか。 ・ 今後の整備計画や、国、府、の補助制度の活用方針についても伺います。 <p>③ 高齢者や乳幼児などの熱中症リスクの高い避難者への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏季の災害時に特に弱者となる高齢者や子どもに対し、どのような優先的な対応を行う考えか。 ・ 一時的に冷房環境を確保する「クーリングシェルター」としての活用は検討されているか。 <p>以上について、町としての現状と今後の方針を明らかにしていただきたい。</p>	町 長	中村議員
4	<p>1. 子ども医療費の無料化を</p> <p>現在、大阪府内43自治体すべてが、何らかの形で18歳までの医療費助成を行っている。 2025年4月から、府内で初めて高槻市が子どもの医療費完全無償化を実現した。 太子町が、子どもの医療費を助成ではなく、完全無償にするために必要額は。 「子育て環境の充実」を掲げる太子町として、子ども医療費無償化の実施を。</p> <p>2. 二上山の景観を守れ</p> <p>二上山が「三上山になっている！」「どうなっているのか？」との声がある。 奈良県香芝市では、どんな開発がされているのか。環境への問題はないのか。大阪府や太子町は、どのような開発がされているのか知っているのか。 太子町のシンボルである二上山の景観保全、環境保全に対して、太子町としての姿勢を問う。</p>	町 長	西田議員
		町 長	

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
4	<p>3. 住民の声にこたえる町政運営を</p> <p>今議会で住民の方から『中国製リチウム電池バス運行についての住民説明会の実施を求める請願』が出された。「住民に説明してほしい」これが主眼の請願になっている。</p> <p>『南河内地域2町1村未来協議会』が立ち上げられた時も『南河内基礎自治機能充実強化協議会』へと変わった時も議会や住民に十分な説明もないまま進められている。</p> <p>「道の駅」の経過も説明不足に加え、現在の進行状況もわからない。</p> <p>太子町の主役は住民。「住民福祉の増進」が自治体に求められている。太子町を守り発展させるために、住民の意見を聞き、反映させる考えがあるのか。</p>	町長	西田議員
5	<p>1. 高齢社会が抱える今日的課題について</p> <p>人間は生きていくために、ゴミを作り続けています。高齢になるとゴミ出しが肉体的にも・精神的にも苦痛になります。終わりのない課題と言えます。行政としてこの問題を今後どう対応をしていくのか問う。</p> <p>民生委員・児童委員について、本年11月30日に3年間の任期が終了し、12月1日に一斉に改選されるが、太子町の状況はどうなっているのか？</p> <p>1. 高齢者等へのごみ収集支援について</p> <p>2. 民生委員・児童委員の一斉改選について</p>	町長	斧田議員
6	<p>1. 人間と動物の共存</p> <p>①地域猫活動（さくらねこ行政枠）についての現状は。</p> <p>②今後のボランティア事業での支援策は。</p> <p>2. 帯状疱疹について</p> <p>①年齢制限でワクチン接種が出来ない方々への改善策は。</p> <p>②ワクチン接種費用の補助は出来ないのか。</p>	町長	辻本議員
		町長	
7	<p>1. 町内で開催されている住民参加型イベントの今後について</p> <p>太子町の住民参加型イベントとして「聖燈会」「商工会太子町支部主催の夏祭り」「灯路祭り」等があるが、実施主体と参加人数の実績について問う。</p> <p>町制70周年を迎えるにあたり、太子町の魅力を伝える為の町としての認識や今後の関わり方について問う。</p>	町長	早瀬議員